

**財務諸表に対する注記**

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法による原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定率法を採用している。
- (3) リース取引の処理方法  
20年4月以降契約のファイナンスリース取引は売買処理を採用している。
- (4) 消費税等の会計処理  
税込経理方式を採用している。
- (5) 賞与引当金  
従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	27,370,000	0	0	27,370,000
小計	27,370,000	0	0	27,370,000
特定資産				
修繕積立金	2,500,000	625	265,000	2,235,625
小計	2,500,000	625	265,000	2,235,625
合計	29,870,000	625	265,000	29,605,625

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充 当額)	(うち一般正味財産から の充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金(基)	27,370,000	27,370,000	0	—
小計	27,370,000	27,370,000	0	—
特定資産				
修繕積立金	2,235,625	0	2,235,625	0
小計	2,235,625	0	2,235,625	0
合計	29,605,625	27,370,000	2,235,625	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	758,071,063	637,502,755	120,568,308
建物附属設備	36,761,134	33,060,606	3,700,528
構築物	2,485,750	2,478,241	7,509
車両運搬具	536,000	535,999	1
什器備品	68,464,906	67,801,425	663,481
一括償却資産	367,200	244,800	122,400
ソフトウェア	367,500	226,625	140,875
リース資産	22,984,560	4,622,940	18,361,620
合計	890,038,113	746,473,391	143,564,722

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	盛岡市	-	45,000,000	45,000,000	-	一般正味財産
手づくり村環境整備補助金	盛岡市	-	1,485,000	1,485,000	-	一般正味財産
外国人受入体制整備補助金	盛岡市	-	768,000	768,000	-	一般正味財産
伝統工芸特別展経費補助金	伝統工芸品産 業振興協会	-	373,025	373,025	-	一般正味財産
合計		-	47,626,025	47,626,025	-	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	6,842
基本財産受取利息	
合計	6,842